

●はじめに

学力分野の総合テストとして主要6領域から、計6枚を出題しています。ペーパーテスト合計60点満点で採点いたします。なお、平均点は6割到達を目安として36～48点を目標点として作成しています。

●ペーパー出題内容

領域	出題単元	得点
① 記憶B	視覚の記憶	10点
② 数量B	計数、加減、長短	10点
③ 図形B	折り重ね、運筆	10点
④ 言語B	数詞、音の理解	10点
⑤ 推理B	条件推理、パズル	10点
⑥ 常識B	仲間分け、社会常識	10点

●テスト時の約束

- テスト担当者は、該当プリントを開かせて各ページの（設問）をはっきりした言葉でゆっくりと読み上げます。受験生が問題の意図を正しく理解できるように、必要に応じて補足説明および例題問題をおこないます。
- 各問題に制限時間を設定しています。時間になったら合図を出して受験生の取り組みを中断させます。その際、筆記具は所定の場所に置くように事前に説明します。
- 解答を誤ってつけた場合は、該当の場所に訂正印（×）を記入し、正しい答えをすぐ隣に描くように促します。こちらは実施前に事前に説明します。指定した訂正以外の印は誤答とみなします。
- 正しい解答と、間違った解答の両方を記入した場合（例：正解のリンゴに○をつけているが、バナナにも○がついている等）は、誤答とみなします。解答のための効果線（計数で数えたものに印をつけるなどの工夫の印）は、それとはっきりわかるものであれば、減点にはなりません。

実施前の注意事項

それではこれからテストを始めます。プリントの太い枠の中に自分の名前を鉛筆で書きましょう。では、はじめにお約束をお話します。テストは先生のお話をよく聞いていないとできません。テストを頑張っている間は、皆さんは決してお話をしないでください。問題が終わっても「終わりました。」や、「できました。」は言わなくていいですから、静かに終わりの合図を待っていてください。次に、問題のやり方は先生のお話と前の黒板（電子黒板）を使って説明します。どの問題の説明をしているのか前の黒板に絵を映しますので、皆さんのプリントと黒板の絵を両方見て、やり方を覚えましょう。

では、次の約束です。描く印や使う道具を間違えてしまった場合の練習をしましょう。まず、プリントに子どもたちが並んでいます。このうち左端の子にく青色のクーピーで○>をつけてください。では、次は間違えたときの印のつけ方を練習します。今描いた印に×印をつけてください。×印は小さくその印につけます。できましたか。描く印や使う道具を間違えてしまった場合は、今のように×印をつけてください。消しゴムは使いません。では、次に正しい答えを描く場合の練習です。いま描いた×印つきの○のすぐ隣に、

もう一度＜青色のクーピーで○＞を描いてください。できましたか。新しい答えを描く場合は、今のように間違えた印のすぐ隣に描きます。

もうひとつの約束です。描く記号は○だけではありませんし、使う筆記具も変わってきます。では、左から2番目の男の子に△を＜緑のクーピー＞でつけてください。

では、次に答えを書く練習です。今度は印のついていない子どもを＜青色のクーピーで＞まとめて囲みましょう。上手にできましたか。答えの書き方も、お話をよく聞いていないと出来ません。最後までお話を聞いてから取り組んでください。

では、最後に線を描く練習です。大きな長四角がある場所を見てください。2本の黒い線がありますね。この中で●があるところを探してください。では、ぐるっと一周するように＜鉛筆で＞●から●まで線を引きましょう。右回りでも、左回りでも良いので、なるべく素早く線を書いてください。上手にできましたか。では、画面を見てください。これは線を引くのを失敗してしまった様子です。ただ、先ほどお話をしたように、直すときは消しゴムを使いません。こんなときは、まずは正しい線を先に描いてしまいます。ただ、このままだと線が2本あることとなりますので、失敗の線に×を描きましょう。印をつけるときと同じように、×印があれば間違いを直したことがわかります。やり方はわかりましたか。約束をしっかりと守って頑張りましょう。これからやる問題は、先ほど言ったように最後までお話をよく聞いていないと解けません。よくお話を聞いて頑張ってくださいね。では、テストを始めましょう。クーピーの蓋はずっと開けたままにします。鉛筆もすぐに取りれるように机の端に置いておいてください。ここからは、お話をしないで良い姿勢で最後まで頑張りましょう。

1 枚目-記憶B

(設問①) ※映像

左側に①と書いてある四角を見てください。何も書いていないマスがありますね。では、今から画面で皆さんのプリントと同じマスを見せます。画面で見ているマスには、どこかに●が3つ出てきます。マスのどの場所に●があったか、しっかりと覚えてください。答えがわかっても決してお話をしてはいけません。覚えるときはプリントのマスを見て確認しながら覚えても良いです。3つの●は1つずつ出てきます。3つ目の●が消えたら、先生はすぐに「はじめ」の合図を出します。合図があったらすぐに＜黒色のクーピー＞を持って、覚えたマスの場所に●を書きましょう。やり方はわかりましたか。では、●が出てきます。しっかりと覚えてください。(画面で●の出現を確認後)では、「はじめ」。(10秒)はい、そこまでしてください。

(設問②) ※映像

左側に②と書いてある四角を見てください。先ほどの問題とやり方も、覚える●の数は同じです。合図があったらすぐに＜黒色のクーピー＞を持って、覚えたマスの場所に●を書きましょう。では、●が出てきます。しっかりと覚えてください。(画面で●の出現を確認後)では、「はじめ」。(10秒)はい、そこまでしてください。

(設問③) ※映像

左側に③と書いてある四角を見てください。先ほどの問題よりもマスが大きくなってい

ます。覚える●の数も 5 つに増えます。合図があったらすぐに<黒色のクーピー>を持って、覚えたマスの場所に●を書きましょう。では、●が出てきます。しっかりと覚えてください。(画面で●の出現を確認後)では、「はじめ」。(15 秒) はい、そこまでにしてください。

(設問④) ※映像

左側に④と書いてある四角を見てください。先ほどの問題とやり方も、覚える●の数は同じです。合図があったらすぐに<黒色のクーピー>を持って、覚えたマスの場所に●を書きましょう。では、●が出てきます。しっかりと覚えてください。(画面で●の出現を確認後)では、「はじめ」。(15 秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑤-1) ※映像

左側に⑤と書いてある四角を見てください。今からモグラが好物のミミズを捕まえに穴の中に潜ります。モグラがどんな道を通って、どのミミズを捕まえるのかを今から黒板で見せますので、しっかりと覚えましょう。では、プリントを裏返しにしてください。(映像が流れる)プリントを表にしてください。モグラが捕まえたミミズはどこにいましたか。そのミミズを選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(10 秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑤-2) ※映像

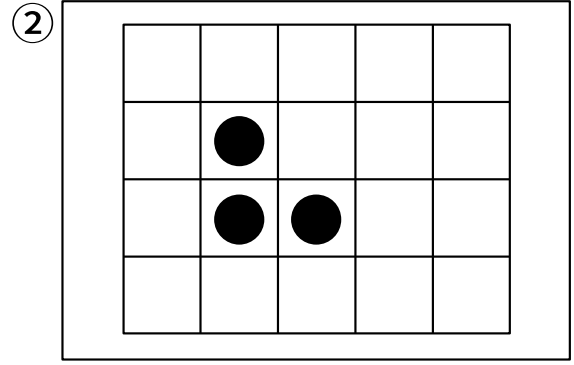
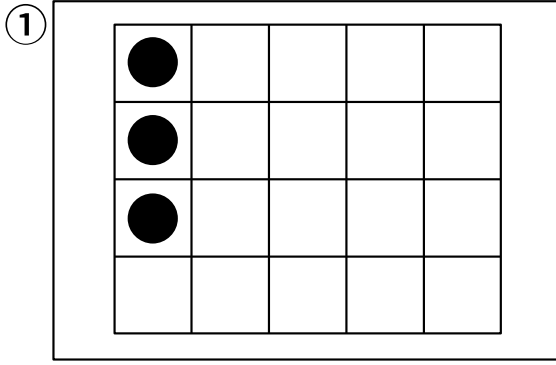
もう一度、左側に⑤と書いてある四角を見てください。また、モグラが好物のミミズを捕まえに穴の中に潜ります。モグラがどんな道を通って、どのミミズを捕まえるのかを今から黒板で見せますので、しっかりと覚えましょう。では、プリントを裏返しにしてください。(映像が流れる)プリントを表にしてください。モグラが捕まえたミミズはどこにいましたか。そのミミズを選んで、<茶色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(10 秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑤-3) ※映像

最後にもう一度、左側に⑤と書いてある四角を見てください。また、モグラが好物のミミズを捕まえに穴の中に潜ります。今度のモグラはとてもお腹が減っているようです。たくさんミミズを捕まえるらしいので、しっかりと覚えましょう。では、プリントを裏返しにしてください。(映像が流れる)プリントを表にしてください。さっきの映像でモグラに捕まっていないミミズがいました。そのミミズを選んで、<緑色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20 秒) はい、そこまでにしてください。

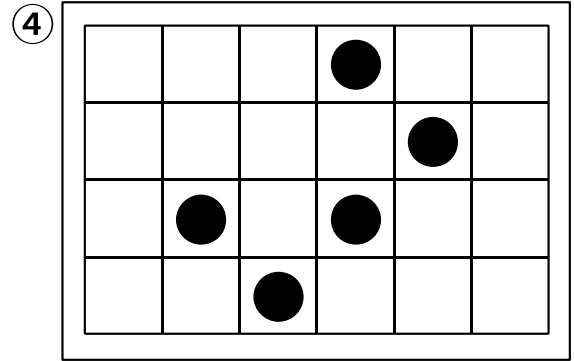
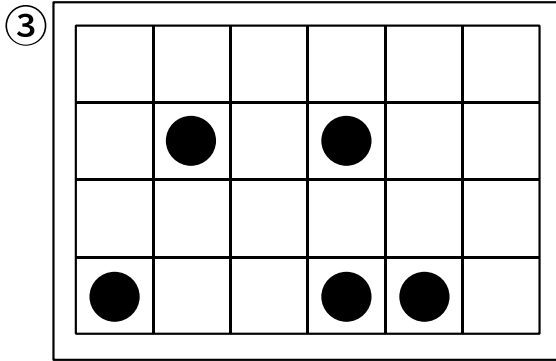
(正解) 10 点満点

設問①・②：下図参照 ※黒色のクーピーで記入／各 1 点・計 2 点



設問③・④：下図参照 ※黒色のクーピーで記入／各2点・計4点

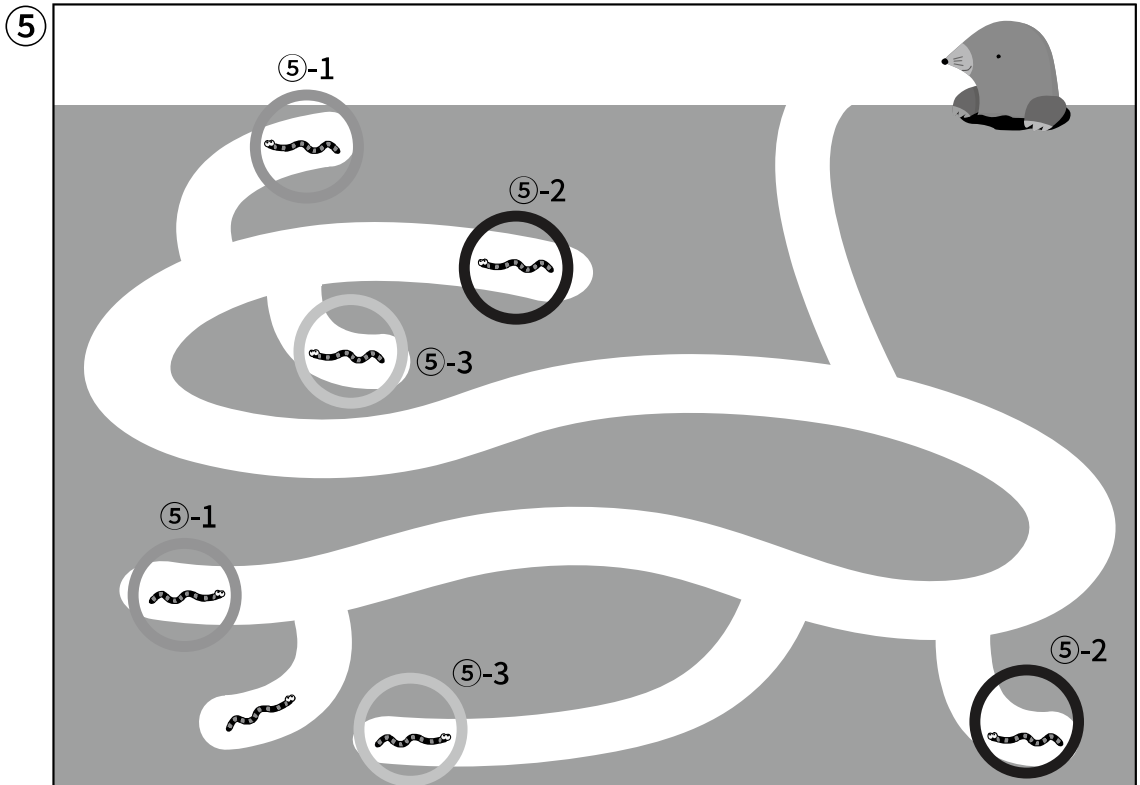
各設問とも、2つ以上の●が同じ場所に描けていれば1点、完全正答で2点



設問⑤-1：下図参照 ※青色のクーピーで記入／完答で1点

設問⑤-2：下図参照 ※茶色のクーピーで記入／完答で1点

設問⑤-3：下図参照 ※緑色のクーピーで記入／各1点・計2点



2枚目-数量B

(設問①・②)

左側に①と書いてあるところを見てください。先が黒いマッチ棒と、先が白いマッチ棒を並べてある形を作っています。マッチ棒は、黒いもの・白いもの全部合わせて10本あります。この形をつくるマッチ棒のうち、先が黒いマッチ棒だけを数えて、その数を数えます。答えが分かったら点線の下のおはじきを、先が黒いマッチ棒の数だけ<青色のクーピーで>まとめて囲みます。1つずつおはじきに○をつけるのではなく、まとめて囲むのですよ。①の問題が終わったら、すぐ隣の②の問題まで続けてやります。②の問題のマッチ棒も、①の問題と同じで、黒いもの・白いもの全部合わせて10本です。この問題は考える時間がとても短いので、素早く答えを書きましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(設問③) ※映像

左側に③と書いてあるところを見てください。上の太い丸い枠に囲まれた中に動物たちがいますね。それぞれの動物たちはお気に入りの果物があります。どの動物が何の果物がお気に入りなのかわかりますか。では、次に画面を見てください。お皿が2枚あります。小さい黒いお皿は果物を1つだけ乗せられます。大きい白いお皿は果物を2つ乗せることができます。動物たちは自分が持っているお皿の枚数と大きさを考えて、必要なぶんだけ果物を集めます。この時、それぞれの果物は合わせていくつ必要ですか。その数だけ、動物たちがいる矢印の先の果物を<青色のクーピーで>○をつけます。今度はひとつずつ果物に○をつけても良いですし、まとめて囲んで良いです。上のミカンの問題が終わったら、その下のモモの問題、リンゴの問題まで続けてやりましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(60秒) はい、そこまでにしてください。

(設問④-1) ※映像

左側に④と書いてある四角を見てください。上と下に鉛筆が描かれたマスがありますね。上のマスは鉛筆の先っぽがあり、下のマスは鉛筆の後ろの方が描かれています。では、画面を見てください。このマスは、もともとはつながっているマスで、鉛筆の長さがわかるものですが、いま画面で見たようにマスは2つに分かれてしまい、鉛筆の長さがわからなくなりました。皆さんのプリントでは、同じ模様の鉛筆のそれぞれの長さを考えれば、本当の長さがわかります。では、問題です。この6本の鉛筆の中で一番長い鉛筆はどれですか。正しいと思う鉛筆を下から選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(30秒) はい、そこまでにしてください。

(設問④-2)

もう一度、左側に④と書いてある四角を見てください。今度は、6本の鉛筆の中で一番短い鉛筆を探します。正しいと思う鉛筆を下から選んで、<緑色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(設問④-3)

さらにもう一度、左側に④と書いてある四角を見てください。今度は、6本の鉛筆の中で

5番目に長い鉛筆（2番目に短いとは言わない）を探します。正しいと思う鉛筆を下から選んで、茶色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。（25秒）はい、そこまでにしてください。

（正解）10点満点

- 設問①：青色のクーピーで6つのおはじきを囲む／1点
設問②：青色のクーピーで6つのおはじきを囲む／1点
設問③-1：青色のクーピーでミカンに6つ○をつける（囲む）／1点
設問③-2：青色のクーピーでモモに7つ○をつける（囲む）／1点
設問③-3：青色のクーピーでリンゴに10個○をつける（囲む）／2点
設問④-1：左から数えて2番目の無地の鉛筆に青色のクーピーで○／1点
設問④-2：左から数えて3番目の横縞の鉛筆に緑色のクーピーで○／1点
設問④-3：左から数えて5番目の黒地の鉛筆に茶色のクーピーで○／2点

3枚目-図形B

（設問①～⑧）※お手本問題あり

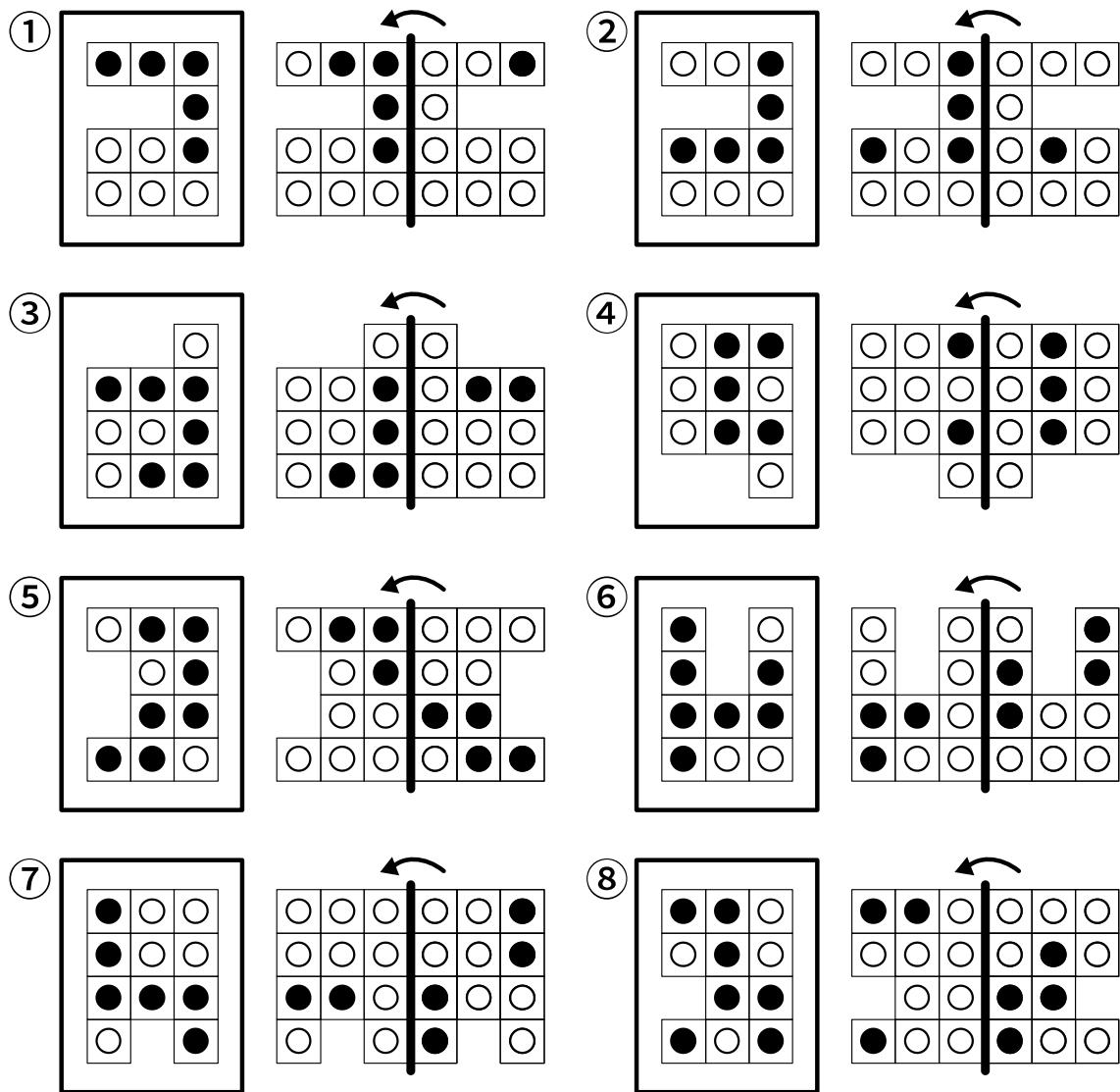
左側に①と書いてある四角を見てください。太い枠の中の模様はお手本です。今からこの模様と同じものを作ります。次にお手本の右にあるマスを見てください。このマスは透明な板でできていて、その中に○や●が描いてあります。では、画面を見てください。この板を太い線のところで左側に向かってパタンと折って重ねます。すると、太い四角の中のお手本と同じ模様になるはずですが、●が足りないところがあります。太い線の右側のどこに●があれば、折って重ねたときに、お手本と同じ模様になるのかを考えます。（実際にお手本問題を一緒に考える）折って重ねたときに、すでに●があるところには塗ってはいけません。足りない●の数も考えて、答えを書きましょう。では、ペーパーを見てください。今お話しした通り、同じように太い線の右側の足りない●を<鉛筆>で塗ります。①の問題が終わったら、⑧の問題まで続けて続けてやります。では、<鉛筆>を持って、始めてください。（260秒）はい、そこまでにしてください。

（設問⑨・⑩）※お手本問題あり

左側に⑨と書いてあるところを見てください。今からこのメロンの迷路のやり方を説明します。迷路のどこかに小さな灰色の点があります。これが迷路のスタートです。そしてゴールでもあります。灰色の点から右回りでも、左回りでも良いですから<鉛筆>で線を引きます。お約束は、壁にぶつからないように進むこと、同じ道を2回進まないようにすること、迷路の道を戻ったりしないことです。灰色の点から1本の線で一周できるように引きましょう。⑨の問題が終わったら、すぐ隣の⑩のブドウの問題も続けてやりましょう。では、<鉛筆>を持って、始めてください。（80秒）はい、そこまでにしてください。

（正解）10点満点

- 設問①～⑧：下図参照 ※鉛筆で記入／各1点・計8点



設問⑦・⑧：正解省略。※鉛筆で記入

はみ出している箇所が2箇所以上の場合には誤答とみなす。

4枚目-言語B

(設問①)

左側に①と書いてある四角を見てください。左の太い四角の中にある木のよう、数えるときに「1本・2本」と数えるものを、右の大きな四角の中から探します。その絵を選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。答えはひとつではありませんから、しっかりと探してください。では、クーピーを持って、始めてください。(30秒) はい、そこまでしてください。

(設問②)

左側に②と書いてある四角を見てください。四角の中の4枚の絵のうち、2つの音でできていない言葉の絵を探します。その絵を選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでしてください。

(設問③)

左側に③と書いてある四角を見てください。四角の中の4枚の絵のうち、4つの音でできていない言葉の絵を探します。その絵を選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(設問④)

左側に④と書いてある四角を見てください。四角の中の4枚の絵のうち、6つの音でできていない言葉の絵を探します。その絵を選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑤)

左側に⑤と書いてある四角を見てください。四角の中の4枚の絵のうち、3つの音でできていない言葉の絵を探します。その絵を選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑥)

左側に⑥と書いてある四角を見てください。「バスケット」、「きって」、「チケット」(いずれも促音部分を強調して発音する)のように、つまる音の問題です。四角の中の4枚の絵のうち、名前の中につまる音が入っていない言葉の絵を探します。その絵を選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑦)

左側に⑦と書いてある四角を見てください。「おちゃ」、「キャンプ」、「チャンス」(いずれも拗音部分を強調して発音する) 今度は小さな「や」の問題です。四角の中の4枚の絵のうち、名前の中に小さな「や」の音が入っていない言葉の絵を探します。その絵を選んで、<青色のクーピーで○>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑦-2)

もう一度、左側に⑦と書いてある四角を見てください。四角の中の4枚の絵のうち、ひとつだけ、音の数が違うものがあります。その絵を選んで、<青色のクーピーで△>をつけましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(20秒) はい、そこまでにしてください。

(正解) 10点満点

設問①：傘、鉛筆、箒の絵に青色のクーピーで○/各1点・計3点

設問②：キウイ (キウイフルーツ) の絵に青色のクーピーで○/1点

設問③：しめじの絵に青色のクーピーで○/1点

設問④：エノキタケの絵に青色のクーピーで○/1点

設問⑤：アボガドの絵に青色のクーピーで○/1点

設問⑥：チンゲンサイの絵に青色のクーピーで○/1点

※マスカットを葡萄だと認識し、チンゲンサイとともに選んでいた場合は加点とする

設問⑦-1：きゅうりの絵に青色のクーピーで○／1点

設問⑦-2：じゃがいもの絵に青色のクーピーで△／1点

5枚目-推理 B

(設問①-1～①-4) ※お手本問題あり

左側に①と書いてあるところを見てください。上にじゃんけんの手が並んでいます。その下にはマスが描いてあり、じゃんけんの手がいくつか並んでいます。では、画面を見ましょう。皆さんのプリントの上に描いてあったじゃんけんの手と●や○は、マスの進み方を表しています。パーの手の横に●があります。これは5つ進むということです。チョキなら2つ、グーなら1つ進みます。でも、じゃんけんの手が逆さまだと、進むが戻れに変わります。逆さまパーの手の横に○がありますね。これは5つ戻れということです。他の手も逆さまなら戻ります。次にどのようにマスを進むのか、お手本を見てみましょう(画面の動きを確認する)。このようにマスの上の太枠の中のじゃんけんの手を、左から順に見ていき、正しくマスの数を進んでいきます。最後に着いたマスの場所を<黒色のクーピーで>塗りましょう。上のイヌの問題が終わったら、すぐ下の男の子、女の子、お母さんの順番に続けてやります。では、クーピーを持って、始めてください。(120秒) はい、そこまでにしてください。

(設問②～⑤)

左側に②と書いてある四角を見てください。このパズルを組み合わせ、真四角の形を作ろうと思います。パズルを重ねたり折り曲げたりはしないで組み合わせていきます。使うパズルは3つで、ひとつだけ要らないパズルが混ざっています。その要らないパズルを見つけて<青色のクーピーで○>をつけましょう。②の問題が終わったら、⑤の問題まで続けてやります。では、クーピーを持って、始めてください。(70秒) はい、そこまでにしてください。

(正解) 10点満点

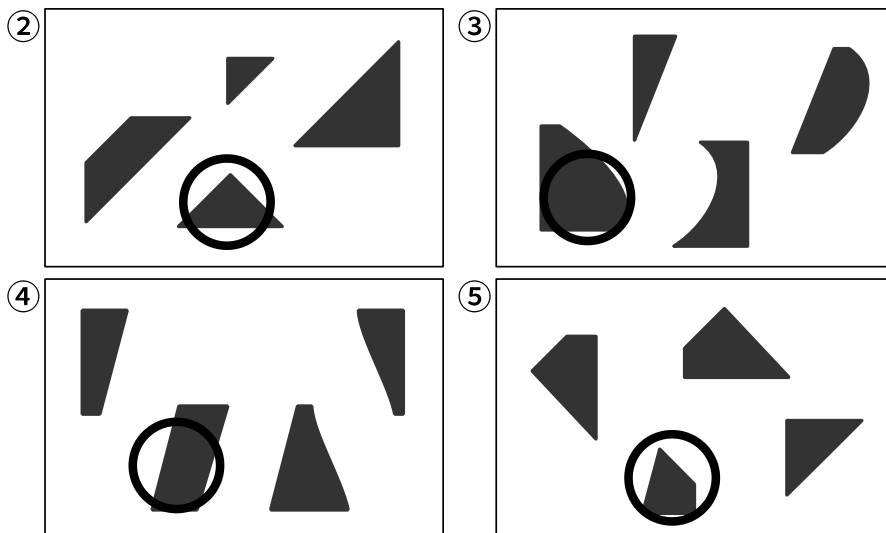
設問①：下図参照

※黒色のクーピーで記入／上段と上から2段目は各1点、他は各2点・計6点

①

①

設問②～⑤：下図参照 ※青色のクーピーで記入／各1点・計4点



6枚目-常識B

(設問①) ※お手本問題あり

左側の①と書いてあるところを見てください。上には十字のマス、下には四角の中に絵がいくつか並んでいます。では、この問題のやり方を説明します。画面を見てください。十字のマスの中真ん中に星があります。その上と下に絵がありますね。この2枚の絵には同じ特徴があります(お手本問題はハサミ・爪切り、特徴は切るもの)。次に星の左右の2枚の絵を見てください。こちらの2枚にも同じ特徴があります(お手本問題はフライパン・泡だて器、特徴は料理に使うもの)。それぞれの特徴がわかったら、星のマークに入る絵を考えます。星に入る絵は、先ほど見つけた2つの特徴を両方持つもので、下の四角に答えがあります(お手本問題は、切るもの・料理に使うものから、包丁を選ぶ)。星に入る絵がわかったら、その絵に<青色のクーピーで○>をつけましょう。左側の問題が終わったら、真ん中の問題、右端の問題と続けてやりましょう。では、クーピーを持って、始めてください。(90秒)はい、そこまでにしてください。

(設問②)

左側の②と書いてある四角を見てください。今から動物たちが順番にお話をします。正しいことを言っている動物に<青色のクーピー>で○をつけます。答えがわかっても絶対にお話をしないで、静かにお話を聞きましょう。プリントは表にしたまま絵を見ますが、「はじめ」の合図があってから答えを描きます。それまではお話を聞く時間ですので、答えは描かないで聞くことに集中しましょう。すぐに取り掛かれるように<青色のクーピー>は手に持って置いてください。では、準備はいいですか。

電車に乗るときのお話です。

—ライオンが言いました。

今日、図書館で本を借りてきたので、本を読みながら駅のホームを歩いたよ。

—ブタが言いました。

駅のホームには黄色い道があったから、迷路みたいにジグザグに歩いて行ったよ。

ーゾウが言いました。

駅のホームで電車に乗ろうとしたら、たくさんの人がいたんだ。だから列の後ろに並んで待っていました。

正しいことを言っていると思う動物に<青色のクーピー>で○をつけます。では、はじめ。
(10秒) はい、そこまでにしてください。

(設問③)

左側の③と書いてある四角を見てください。今度も動物たちが順番にお話をします。では、準備はいいですか。

バスに乗るときのお話です。

ーライオンが言いました。

バス停で待っていた時、バスが来るまでお友だちと輪になっておしゃべりをしていたよ。

ーブタが言いました。

バスに乗ったら次のバス停で、おばあちゃんが乗ってきたので席を譲ってあげたよ。

ーゾウが言いました。

お友だちと一緒にバスに乗って、嬉しくなって大きな声で歌いました。

正しいことを言っていると思う動物に<青色のクーピー>で○をつけます。では、はじめ。
(10秒) はい、そこまでにしてください。

(設問④)

左側の④と書いてある四角を見てください。今度も動物たちが順番にお話をします。では、準備はいいですか。

学校でのお話です。

ーライオンが言いました。

校庭で遊んでいたら、お友だちが泣いていたので「どうしたの。」と声をかけました。

ーブタが言いました。

休み時間になったので、お友だちと一緒に廊下や階段で鬼ごっこをして駆け回りました。

ーゾウが言いました。

朝、学校に着いたら先生がいたので、大きな声で「こんばんは。」と挨拶をしました。

正しいことを言っていると思う動物に<青色のクーピー>で○をつけます。では、はじめ。
(10秒) はい、そこまでにしてください。

(設問⑤)

左側の⑤と書いてある四角を見てください。今度も動物たちが順番にお話をします。では、準備はいいですか。

道で落とし物を拾った時のお話です。

—ライオンが言いました。

さっき落とし物を拾ったんだ。それは僕が欲しかったものだからラッキー。家に持って帰りました。

—ブタが言いました。

さっき落とし物を拾ったんだ。誰のものか分からないから、そのままそこに置いておきました。

—ゾウが言いました。

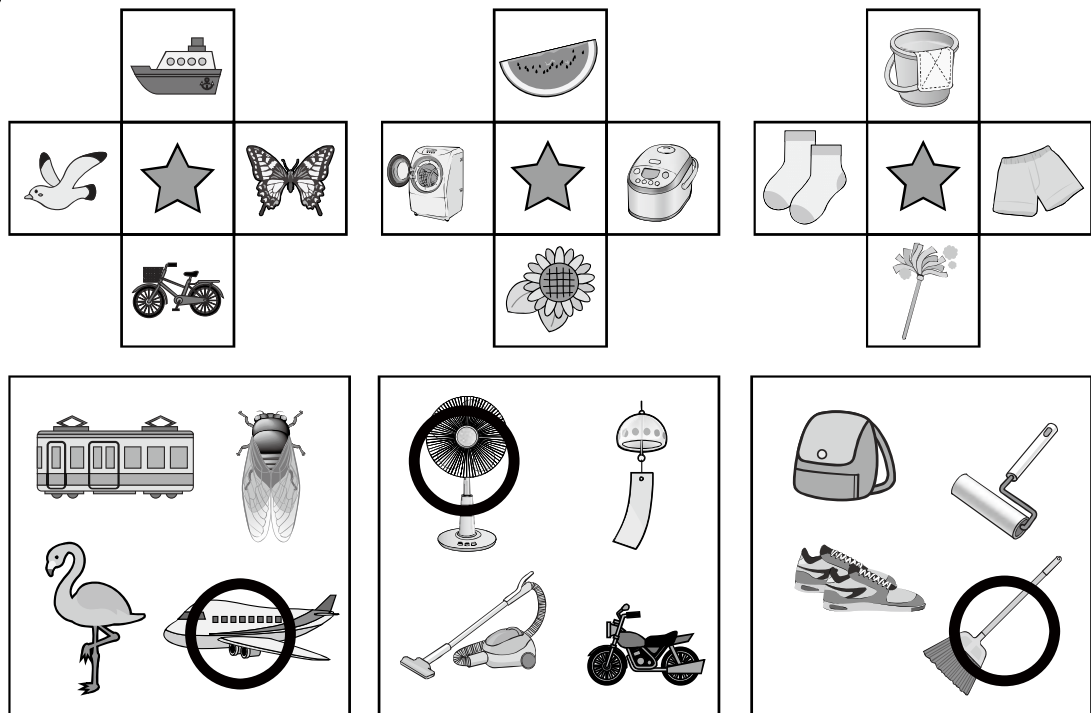
さっき落とし物を拾ったんだ。誰のものか分からないから、交番へ届けました。

正しいことを言っていると思う動物に<青色のクーピー>で○をつけます。では、はじめ。(10秒) はい、そこまでにしてください。

(正解) 10点満点

設問①：下図参照 ※青色のクーピーで記入／各2点・計6点

①



設問②：ゾウの絵に青色のクーピーで○／1点

設問③：ブタの絵に青色のクーピーで○／1点

設問④：ライオンの絵に青色のクーピーで○／1点

設問⑤：ゾウの絵に青色のクーピーで○／1点